

## 平和カップ広島柔道大会で初優勝！

「第42回平和カップ広島柔道大会」(広島県柔道連盟、中国新聞社主催)が、3月27日から28日まで広島市東区スポーツセンターで行われ、一般1部で当社柔道部が見事初優勝を果たしました。



▲平和カップ広島柔道大会で優勝した当社柔道部

同大会は、西日本を中心に全国の企業や高校、大学、クラブチームなどが各部門の頂点を目指して争うもので、今回は過去最多の255チームが参加し開催されました。当社柔道部は、一般1部に出場し、接戦を制して24チームの頂点に立ちました。

予選リーグの初戦(対岡山商科大学)を4-0で、2戦目(対大阪刑務所)を全勝で圧勝し、決勝リーグに臨みます。

準々決勝(対東レ滋賀)を2-0で下し駒を進めた準決勝戦は、昨年の優勝チーム・旭化成との対戦となりました。先鋒の市川選手、次鋒の須藤選手、中堅の林選手ともに強豪選手を相手に拮抗した試合運びで引き分けに持ち込みます。続く副将の古賀選手は、相手の攻めにペースをつかめないまま3回の指導を取られ優勢負けに屈し、勝敗は大將戦にもつれこみます。ここまで全て1本勝ちと勢いに乗る大將の花本選手は、序盤から積極的に攻め続け、開始2分43秒に小外刈で一本を決めて見事勝利。内容勝ちで進んだ決勝戦(対明治大学)は、4-0と圧勝し、初優勝を手中にしました。

全ての試合で1本勝ちをし、チームの勝利に大きく貢献した大將の花本選手は、「出身地の広島で優勝できたことが非常にうれしい。次の試合も優勝を目指して頑張りたい」とコメントしました。